

～石巻と神戸をインターネットでつなぐ～ 被災地支援

チャリティコンサート 2020



実施：録画日 2020年5月21日（木）

発信日 2020年6月上旬を予定

場所：日本キリスト教団 石巻栄光教会

：神戸ポートワイズメンズクラブ例会会場

主催：石巻広域ワイズメンズクラブ・神戸ポートワイズメンズクラブ

協賛：仙台YMCA・神戸YMCA・仙台青葉城ワイズメンズクラブ

：4ワイズメンズクラブ連絡会議

後援：ワイズメンズクラブ国際協会第28回アジア太平洋地域大会記念

～石巻と神戸をつなぐ～

被災地支援チャリティーコンサート2020

2020年5月14日

昨年に続き第2回目となる石巻と神戸をつなぐ被災地支援チャリティーコンサートを4月25日(土)に開催する予定で準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染防止のため政府の緊急事態宣言が発せられやむなく中止の決定に至った。更に5月6日に緊急事態宣言が延長されたが、14日に宮城県の解除を受けて感染予防対策を講じたうえ無観客のかたちで石巻と神戸のそれぞれの会場でライブを実施し録画する。その成果品をYouTubeにアップロードして石巻と神戸の両クラブ相互交流の繋ぎ役として、更にはワイズメンズクラブとYMCAの使命や活動を広く市民にアピールする機会としたい。なお、今回の企画は昨年7月に仙台国際センターで行われた第28回アジア太平洋地域大会をホストした仙台・石巻4クラブの記念事業の一環として行われるものである。

■ 実施要領

(1) 実施する目的

- ① 東日本大震災発生から10年目に想う
- ② 阪神淡路大震災から25年への想い
- ③ 新型コロナウイルスショックを乗り越えよう!

(2) ライブ実施日(録画)、発信日は6月上旬を予定

<石巻>

実施:2020年5月21日(木) 14時～(録画)

会場:石巻栄光教会礼拝堂、日和山公園、旧北上川、定禅寺通り、広瀬川

<神戸>

日時:随時

会場:例会場、神戸市街地、神戸港など

(3) 出演者と曲目

① 乾ひろゆき氏(シンガーソングライター)

曲目1:「ひとひらの桜のはなびら」

曲目2:「我が心の詩」

曲目3:「出逢ったこの場所で」

② 金指 崇氏と川上直哉牧師(仙台青葉城クラブ)

曲目1:金指崇「童謡“春よ来い”の主題による8つの変奏曲」

曲目2:「よき力にわれ囲まれ」(歌:川上牧師 ピアノ伴奏:金指崇氏)

③ 大野 勉氏と神戸ポートワイズメンズクラブ

曲目1:「新生ワイズ起こしの歌」

曲目2:「笑顔とともに」 2曲とも大野ベンのオリジナル

石巻と神戸をつなぐ 被災地支援
チャリティーコンサート2020
二〇二〇年五月十九日(火)

(4) プログラムの流れ

① 司会 清水弘一

↓

② 開会あいさつ

↓ 石巻広域ワイズメンズクラブ 会長 石川光晴 (1分)

③ 第一部 乾ひろゆき氏の歌とメッセージ 3曲×約3分 (9~10分)

↓ テーマ:「わがふるさと石巻から、支援への感謝を込めて」

④ 第二部 金指 崇氏の演奏と川上牧師の歌とメッセージ 2曲 (8~10分)

↓ テーマ:「新型コロナウイルスショックを乗り越えよう！」

⑤ 第三部 大野 勉氏と神戸ポートワイズメンズクラブの歌とメッセージ (7~8分)

↓ テーマ:「阪神淡路大震災から25年とワイズへの思い」

⑥ 閉会あいさつ

↓ 神戸ポートワイズメンズクラブ 会長 水野雄二 (1分)

<所要時間計26~30分>

■ 出演者プロフィール

▼ 乾ひろゆき シンガーソングライター

1962年9月石巻市に生まれる。現在は仙台市に在住。4歳からピアノを習う。

昭和48年石巻の女を歌う北見幸二さんが審査委員長を務めるのど自慢大会で三善英史が歌う雨を歌いチャンピオンになる。同年石巻市市制施行40周年おおいなる故郷石巻の合唱の部に選出される。昭和48年、49年作曲コンクールにて2年連続金賞受賞

平成25年故郷石巻への思いを歌にした我が心の詩をリリース。この曲がラジオ石巻の局長の目に留まり昭和歌謡の番組を担当する。平成30年8月郡山市郡山教育委員会後援のボトルドサウンズ#9に宮城県から初めて選出され出演する。現在はエフエムたいはくで毎週火曜日5時15分~ 乾ひろゆき うたの世界を放送中

▼ 金指 崇 ピアニスト

1972年神奈川県生まれ、東京都在住。日本大学商学部准教授として英語を教える。

福島県南相馬市で大震災に遭い、避難所で現地のボランティアに助けられた経験から、現在も東北の復興支援に心を向けている。毎年3月と9月に石巻を訪れ、ピアノを演奏している。趣味はマラソン、トライアスロン。「東北みやぎ復興マラソン」に出場経験あり。

▼ 川上 直哉 石巻栄光教会牧師 (仙台青葉城ワイズメンズクラブ)

1973年北海道生まれ。神学博士 (立教大学)。2010年から日本基督教師 (牧師)。2011年から東北ヘルプ事務局長。現在、日本基督教団石巻栄光教会主任担任教師 (牧師)・仙台白百合女子大学カトリック研究所客員所員。著書に仙台 YMCA での講話を編集した『被災後の日常から』(ヨベル、2018年)等。

▼ 大野 勉 作詞作曲 (神戸ポートクラブメンバー)

走って歌うシンガーソングライター。阪神淡路大震災を機に、被災地へ出かけボランティア活動を行う傍ら、「元気です！神戸から」をテーマに、走って歌うことで元気を伝える。1956年生まれ、元神戸市教員。神戸ポートワイズメンズクラブの1メンバー。カントリーのバンドとともに、神戸市内のライブハウスに時々出演。時には連れ合いとコーラスを楽しむこともある。

■ 曲目紹介

▼ 金指 崇 ピアニスト

今回お届けするのは、童謡「春よ来い」の主題による8つの変奏曲という、私の自作曲です。モーツァルトの「きらきら星」変奏曲のような古典的な要素と、シューベルトやショパンのロマン派のスタイルの融合を目指しました。本日のこの会、4月に開催されるはずがコロナの影響で5月になり、この曲では季節外れ？とは思わずに楽しんでいただけましたら幸いです。

▼ 大野 勉

新生ワイズ起こしソング

作詞・作曲 大野ベン

ワイズの力を信じ 手をとりあって

誇りと情熱をもって 未来へ歩き出そう

1. 勇気をもって 踏み出そう

私たちを待つ 人のために

熱気をいつも 絶やさずに

思いを 伝えよう

YMCA とともに 歩む私たち

世界中の仲間たちと 笑顔 交わしながら

ワイズの力を信じ 手をとりあって

誇りと情熱をもって 未来へ歩き出そう

2. 行う時は いつも本気

自分の力の かぎり

成し遂げるまで 根気よく

誠意を 伝えよう

YMCA とともに 歩む私たち

世界中の仲間たちと 笑顔 交わしながら

ワイズの力を信じ 手をとりあって

誇りと情熱をもって 未来へ歩き出そう

新生ワイズ起こしで 2022 を めざそう

笑顔とともに

「あなたの笑顔 わたしの笑顔 明日をつくる 明るい笑顔・・・」

つらい時こそ笑顔を忘れずに、声かけあって助け合って生きていこう

笑顔の向こうに、希望、未来が待っている。そんな思いをこめた歌です。

■ ワイズメンズクラブ・YMCA 紹介

ワイズメンズクラブとは

1922年に、Paul William Alexanderによって、米国オハイオ州で誕生しました。青少年の健全な育成を目的とするYMCAの活動を支援するとともに、地域・国際社会に奉仕する国際的なボランティア団体です。活発な奉仕活動を通じてリーダーシップを開発し、より良い世界を築くべく努力し、家族ぐるみで楽しく、共同して活動しています。

<石巻広域ワイズメンズクラブは・・・>

- ・設 立 2016年5月28日
- ・メンバー数 18人(2020年4月現在)
- ・例会会場 YMCA石巻センター(毎月第4木曜日18:30~20:30)
- ・事務所 石巻市大街道北2-12-3(旧 栄光幼稚園2階)
- ・活動内容 YMCA支援プログラム・震災支援活動(津波の教え石プロジェクト、ヨガ教室、歌声広場、チャリティコンサートなど)
例会の開催・ファン活動・他クラブや他団体との交流など

<神戸ポートワイズメンズクラブは・・・>

- ・設 立 1988年5月8日
- ・メンバー数 21人(2020年4月現在)
- ・例会会場 神戸YMCA三宮会館(毎月第2木曜日18:30~20:30)
- ・事務所 神戸市中央区加納町2-7-11 神戸YMCA国際・奉仕センター
- ・活動内容 神戸YMCAとともに地域奉仕活動。国際交流活動の支援。
障害者・高齢者施設支援。被災地支援チャリティコンサート
開催。ベルマーク収集を通して被災地支援。例会の開催。

Y M C A とは

Young Men's Christian Association の頭文字をとったもので、1844年に英国で生まれ、現在は、世界120の国と地域に約5800万人の会員を有する世界最古最大のNGO団体です。青少年・指導者育成、生涯学習の普及、国際理解・協力の推進、災害ボランティア活動等の事業を国内外各地で展開しています。バスケットボールやバレーボールを開発し、世界に普及させ、キャンプやボーリング等を日本に普及させたのもYMCAです。

■ 主催・協賛・後援

主催：石巻広域ワイズメンズクラブ・神戸ポートワイズメンズクラブ

協賛：仙台YMCA・神戸YMCA・仙台青葉城ワイズメンズクラブ

：4ワイズメンズクラブ連絡会議

後援：ワイズメンズクラブ国際協会 第28回アジア太平洋地域大会記念

以上